

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域回覧板、新築家屋の建設から、町内入口が増えてきている事は伺える。新しい住民へ自事業所が、何の事業所なのかを、意識的には発信を行っていない。	介護や地域の困り事等の相談が、気軽に相談できるような事業所を目指す。	感染症により閉鎖的になってしまっている為、出来る事を利用者さんとスタッフと話しながら、新しい住民との関係作りをし、模索するために挨拶や利用者との散歩等を通し、交流を図り、町内催しへの参加、事業所でのイベントなどを実施し、地域交流を行っていく。	36ヶ月
2	20	感染症により閉鎖的になってしまい、本人の思いや、実際の場所などを確認したりなど、深く掘り下げて、知る事が出来なかった。	一人ひとりの思いを受け止め、家族と共に本人の思いを実現していく。	日常会話や回想など行った時に、直ぐに達成できる事はこれまでと同様実行し、その日その時が不可能な場合は、改めて計画をし実行する。また、不可能な場合はご家族の力を借り、今まで交流が途絶えていた関係づくりを再構築していく。	24ヶ月
3	35	天災や火災など、いつ来るか分からない。毎回勉強会やマニュアル等で確認や、様々な想定を訓練しているが、スタッフ誰もが、指揮を執り、利用者の安全避難が出来るには不安がある。	何度も、話し合いや行動確認、訓練を行い、いつでも、だれでも利用者さんの安全確保行動が出来るようにする。	内部での状況確認や訓練は、日々共有する事は可能。しかし実際は、地域のかや知恵を借り、より良い方法を検討する。また、地域全体が災害に遭ったときに、自施設はどんな援助が必要かを運営推進会議等を通し発信していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。